



シリーズ 今、気づき、じんけん

共に生きる 16

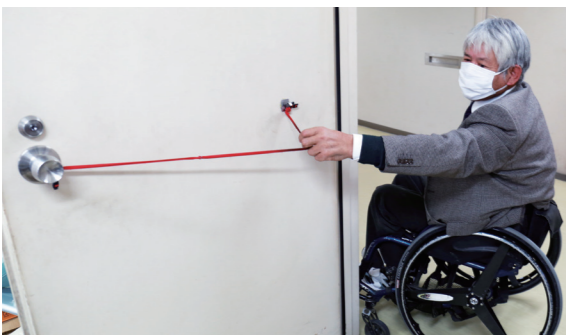
人の違いを認めることから

障害があってもなくても、分け隔てなく、安心して暮らせる豊かな社会について、東俊裕さんに話を聞きました。

健常者を基準に作られた社会

「あなたは差別をしたことがありますか」と聞くと、多くの人は「ありません」と即答します。ところが「差別とは何ですか」と聞くと、大抵の人は答えることができません。これでは、自分の言動が、差別にあたるかどうかを判断するのは難しいですね。差別をなくす第一歩は、何が差別なのか、共通理解を深めることから始まります。平成28年に「障害者差別解消法」が施行されました。見えない、聞こえない、歩けないといった機能障害を理由にした不当な差別的取り扱いの禁止や、建物にスロープをつけたり、分かりやすい言葉で文章を書いたりする合理的配慮が、少しずつ広がっています。しかし、今でも社会の制度や仕組みは、健常者の利便性を基準に作られています。

ひもを引いて扉を開ける工夫をしています



動画公開



東俊裕さん

1歳半で小児まひになり、車いすで生活。内閣府の障害者制度改革担当室長を経て、現在は、熊本学園大学社会福祉学部教授。久留米市障害者差別解消支援地域協議会アドバイザー。昭和28(1953)年生まれ

制度や仕組みを変えるきっかけに

私が勤務する大学の学食はセルフサービスです。自分でおかずを取って席に移動する。健常者には当たり前のことかもしれませんが、私の場合は、膝にのせたトレーを支えながら、片手で車イスを動かさなければならず、至難の業です。スーパーや図書館の棚の上にある物には届きません。誰もいない時は、我慢するしかありません。誰かの善意に頼るしかない社会では、差別はなくなりません。子どもでも大人でも、できる事には違いがあります。障害のあるなしではなく、誰にでも違いがあることを理解すれば、制度や仕組みを変えるきっかけになります。

できる事から変えていく

小学校では、子どもに合わせた机やイス、棚がありますよね。それが、社会に出たとたん、さまざまな人がいるのに統一されてしまう。障害者が不便さを感じない環境は、子ども、妊婦、高齢者など誰にとっても安心して生活できる環境なんです。不便さに直面した時、それぞれの立場でお互いを理解し、課題解決に向けて話し合うことが大切。できる事から変えていくことで、差別がなくなり、障害がある人もない人も、共に住みやすい社会になりますよね。

◎障害者福祉課

(☎0942・30・9035、FAX 0942・30・9752)

初めて利用する場合は、総合カウンターで「利用カード」を作ってください



中央図書館の1階と2階の改修工事が終わり、1月5日にリニューアルオープンしました。1階の正面入口そばに総合カウンターを新設。本やCD・DVDなどの貸出・返却が一カ所で行えるようになりまし。1階の児童室と2階の一般室には、それぞれ相談専用カウンターを設置しました。子どもの興味・成長に合った

利用者にも環境にも優しく

今回の改修で、建物も省エネと快適性を両立。全国の既存の公共図書館で初めて「ZEB Ready」の認証も取得しました。天候や時間帯でLED照明の明るさが変わります。無料のWiFiも導入し、利用者や環境にも優しい図書館になりました。
◎中央図書館 (☎0942・38・7116、FAX 0942・38・7183)

動画公開



貸出・返却を ワンストップで

図書や、調べ学習に役立つ本の紹介、タイトルや作者が分からない本の相談など気軽にできます。ブリヂストン創業者の石橋正二郎に関する本を集めた特設コーナーや新聞閲覧コーナーなど、目的に応じたスペースも充実しました。

中央図書館がリニューアル



地域の頼れる存在

消防団員募集



消防団員は、普段さまざまな仕事をしている人や学生などで組織し、火災などの災害があったときは出動します。常に、訓練や消防機器などの点検を行い、いつ起こるか分からない災害に備えています。地域の皆さんへの火災予防や応急手当などの普及啓発活動も行っています。

地理や住民のことを熟知

災害時、消火や救助活動を安全で迅速に行うには、地元の地理や支援が必要な人がどこに住んでいるかを、良く知っていることが大事です。地域に密着した消防団が果たす人命救助などの役割は大きく、地域防災のリーダーとして期待されています。
18歳以上で市内に住んでいる



久留米市消防団では、134人の女性団員が活躍しています

か、通勤・通学している人なら男女を問わず入団できます。団員には、報酬や出勤手当が支給されます。福利厚生制度もあり、5年以上勤務すると退職報償金も支給されます。
◎防災対策課 (☎0942・38・5160、FAX 0942・38・5240)